

# INON

## 水中クローズアップレンズ

# UCL-G55 SD

## 使用説明書

### 安全上のご注意

- ご使用前に「安全上のご注意」(本書)と別冊の使用説明書をよくお読みの上、正しく製品をお使い下さい。お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管して下さい。
- この注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止する為に、重要な内容を記載しています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



### 警告

下記の注意事項を守らないと、**死亡**または**重傷**の原因となる可能性が想定されます

### レンズ単体、または、レンズを付けたカメラで、太陽や強い光源を見ない

**理由**：視力に回復不可能な程の傷害をきたすおそれがあります。

**理由**：一時的な視力障害となり、安全に関わる作業の遂行が困難になるおそれがあります。

### 直射日光のあたる場所に放置しない

**理由**：太陽光が集光され、火災の原因となる恐れがあります。

# INON

## イノン 水中クローズアップレンズ UCL-G55 SD

イノン製品のお買い上げ、誠にありがとうございます。

イノン 水中クローズアップレンズ UCL-G55 SD は、GoPro HERO4 以降に対応した、水中専用のアタッチメントレンズです。本レンズを取り付ける事により、GoPro 単体では撮影困難であった、超近接撮影/超高倍率撮影が可能となります。

取り付けには「GoPro 本体」の他、「純正ハウジング」、及び弊社「フロントマスク」が別途必要です。ご使用前に、下表のいずれかの組み合わせが揃っていることをご確認下さい。

GoPro 本体	純正ハウジング	弊社フロントマスク
HERO12 Black HERO11 Black HERO10 Black HERO9 Black	ダイブハウジング (HERO12 Black /HERO11 Black / HERO10 Black /HERO9 Black 用)	SD フロントマスク for HERO9
HERO8 Black	ダイブハウジング (HERO8 Black 用)	SD フロントマスク for HERO8
HERO7 Black HERO6 Black HERO5 Black	ダイブハウジング (HERO7 Black /HERO6 Black /HERO5 Black 用) [商品名: Super Suit] (60m/196 フィート防水)	SD フロントマスク for HERO5/6/7
HERO4	スタンダードハウジング(40m/131 フィート防水)	SD フロントマスク STD

### 製品の主な特徴

- 本レンズを装着することにより、最短撮影距離が 4.8cm まで大幅に短縮され、高倍率/近接撮影が可能となります。
- 水中画角 45°、被写界深度 4.8cm~6.2cm と、超マクロ撮影に特化したクローズアップレンズです。  
(※GoPro 単体時:水中画角 94° / 被写界深度 60cm~∞)
- ⚠️ **ピントの合う範囲が狭いため、水中三脚を使用する等、カメラを固定しての撮影をお勧めします。**
- 最短撮影距離と被写界深度が直感的にわかる『接写装置』が付属し、ピント合わせを強力にサポートします。
- 取り付け部規格にバヨネットマウントの、イノン SD マウントを採用。水中に於いてもワンタッチでレンズ着脱が可能です。
- 未使用時に水中でレンズを保持する、イノン『AD レンズホルダー』に対応。
- 光学系は、色収差の低減に効果的なアクロマートレンズ(色消シタレット)を含む、コーティングが施された 2 群 3 枚構成。各収差を良好に抑え、マスターレンズの性能を引き出します。

### 製品内訳

- ・ UCL-G55 SD 本体 ①
- ・ フロントキャップ (ゴム製/紐付き) ②
- ・ リアキャップ (PC 製) ③
- ・ 接写装置 for UCL-G55 SD 一式④

接写装置本体⑤  
レンズ押さえ環⑥  
接写装置フロントキャップ⑦  
回転止めピン⑧×3 (1個は予備)  
ストラップ⑨



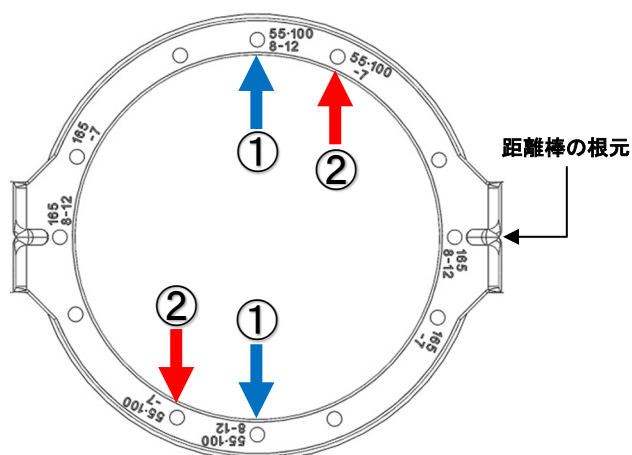
## レンズに接写装置を装着する

**本レンズはピント合わせを確実にを行うため、付属の『接写装置』を装着してのご使用を推奨します。**

### ① 接写装置本体のベース裏側から、「回転止めピン」を指定の穴 2 箇所に挿し込みます。

回転止めピンを挿し込む穴の位置は、使用する「SD フロントマスク」によって異なります。  
下図/下表に従って回転止めピンを挿し込み、六角レンチや硬貨などの硬い物を用いて、最後まで強く押し込んでください。

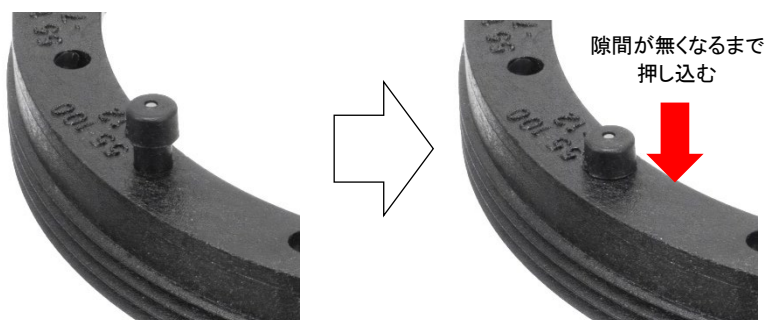
接写装置本体のベース裏側



SD フロントマスク	回転止めピン挿し込み位置
SD フロントマスク for HERO9 (GoPro 機種 : HERO12/HERO11/HERO10/HERO9)	①
SD フロントマスク for HERO8 (GoPro 機種 : HERO8)	①
SD フロントマスク for HERO5/6/7 (GoPro 機種 : HERO7/HERO6/HERO5)	②
SD フロントマスク STD (GoPro 機種 : HERO4)	②



※画像は①の穴位置



### ② 接写装置本体のベース表側から突き出した「回転止めピン」と、レンズ本体の「溝」を合わせます。

レンズ本体には計 4 箇所の溝があり、回転止めピンを合わせる位置によって距離棒のセット方向が【左右】または【上下】になります。

#### 距離棒を【左右】にセットする場合

「回転止めピン」2 本を、レンズ本体の「INON ロゴ横にある溝」と「その反対側にある溝」にそれぞれ合わせる。

#### 距離棒を【上下】にセットする場合

「回転止めピン」2 本を、レンズ本体の「ローレット部にある溝」にそれぞれ合わせる。

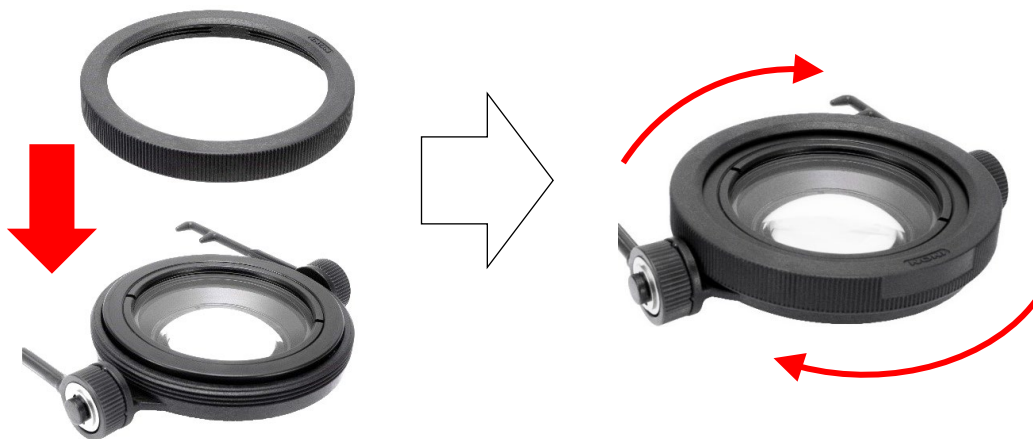


※画像は距離棒を【左右】にセットする場合

### ③ 「レンズ押さえ環」で、接写装置本体とレンズ本体を固定します。

②の状態を維持したまま、「レンズ押さえ環」を被せ、接写装置本体のネジ部にねじ込みます。

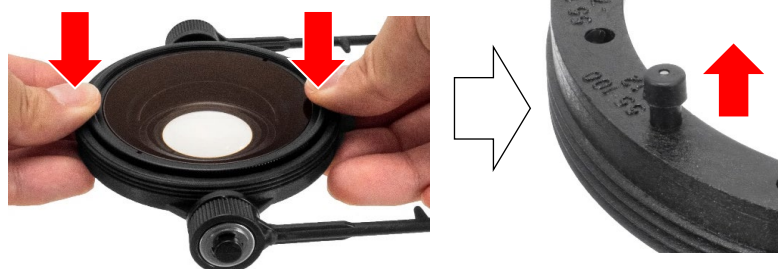
「レンズ押さえ環」を強く締め付け過ぎないように注意して下さい。



#### 回転止めピンの取り外す場合

回転止めピンとレンズ本体の溝の位置をずらしてレンズを入れ、ベースを押さえながらパチンという音がするまで押し込み、裏側から飛び出した回転止めピンを抜き取ります。

抜き取りにくい場合はペンチ等で軽くつかんで引き抜いて下さい。



#### 接写装置フロントキャップ / ストラップ

接写装置の装着時専用のフロントキャップです。

付属のストラップを取り付け可能です。



### レンズをフロントマスクに取り付ける

- ・ レンズの『指標 A』を、SD フロントマスクの『指標 A』の位置に合わせ、挿し込みます。
- ・ レンズの『指標 A』が、SD フロントマスクの『指標 B』と合うまで、レンズを時計方向に回転させます。  
『カチッ』と音がして、レンズの回転がロックされれば取り付け完了です。
- ・ 取り外す際はフロントマスクの『ロックレバー(ロックボタン)』を押しながら(ロック解除)、レンズを取り外して下さい。



- ・ レンズ面に気泡が残らぬ様、水中で一旦取り外し、よく振って気泡を落としてから、再度セットして下さい。

## 接写装置を利用してピントを合わせる

UCL-G55 SD はレンズ前 4.8cm～6.2cm の範囲内でピントが合います。

接写装置の距離棒を目安にすることで、ピント合わせを確実に行うことができます。

- 距離棒の手前の突起
  - … ピントの合う最短撮影距離
- 距離棒の手前の突起から先端側の突起の間
  - … ピントの合う範囲(被写界深度)



※距離棒の幅は、GoPro の視野角(FOV)が[広角]設定時でも画面上に写り込まないように設計されています。

距離棒は根元から 360 ° 回転し、90 ° ごとのクリックを設けているので、不要な場合は瞬時に跳ね上げることが可能です。



## 撮影に関するご注意

### 【UCL-G55 SD をご利用の際の注意】

- 本レンズは水中専用設計のアタッチメントレンズです。 陸上での使用は想定されていないのでご注意ください。

### 【GoPro 製品使用時の注意点】

- カメラの視野設定(FOV)は、画質重視の撮影では[広角]、倍率重視の撮影では[リニア]にセットして下さい。
- 8:7 の撮影モード、8:7 を 16:9 へ圧縮した[HyperView™]モードではケラレが発生します。4:3 または 16:9 の撮影モードでご使用下さい。(HERO11 Black/HERO12 Black)
- [SuperView™]の使用はお勧めしません。  
SuperView モードは、4:3 のアスペクト比で得られるカメラセンサーの映像を、16:9 のアスペクト比に収まるよう、カメラ内部で映像の両端を引き伸ばす機能です。フレームの端が横に引き伸ばされるため、アタッチメントレンズを装着するとフレーム両端がさらに引き伸ばされ、不自然な映像になります。
- カメラのブレ補正(HyperSmooth)は、[標準]や[高]、[オン]等の設定でご使用下さい。  
[オフ]では画面四隅にケラレが生じ、[ブースト]では画面のクロップ率が大きくなります。
- 写真モードの視野設定[広角]では、画面四隅にケラレが生じます。

## 取り扱い上の注意

- ・ 本レンズのフロントマスクへの取り付けは確実にを行い、レンズに衝撃等が加わった場合は、バヨネット部分が緩んでいないか、確認して下さい。レンズが岩などにぶつかると、不用意にバヨネットのロックが外れ、使用中にレンズが落下する恐れがあります。撮影や移動の前後に、レンズがフロントマスクにしっかりセットされているか、確認をお願いします。
- ・ 本製品取り付け後のカメラシステム運搬時等は、本製品（レンズ本体や接写装置の棒部分等）のみを持たず、カメラシステム全体をしっかりとってください。また、過度な衝撃や振動、無理な力を与えない様、十分ご注意ください。
- ・ ご使用后、レンズ面に水滴（海水/真水共に）を残したまま放置したり、レンズキャップを取り付けたり、濡れたままのキャリングケース等にしまわないで下さい。コーティングやガラス自体の劣化による、シミ/ヤケ等の原因となります。軽度のシミ/ヤケは撮影に支障を来たしませんが、重度の場合は問題となる可能性があります。修理をご希望の際には、有償でのレンズ交換となります。
- ・ 本製品を分解しないで下さい。故障や浸水の原因となります。
- ・ ボートなどの激しい振動や大きな衝撃をレンズに与えないで下さい。故障や浸水の原因となります。
- ・ 不用意に直射日光の当たる場所に放置しないで下さい。太陽光が集光され、火災の原因となる場合があります。また、レンズを通して太陽を見ないで下さい。眼に損傷を受ける可能性があります。
- ・ 砂浜や船のデッキ上など、強い直射日光の当たる場所や、炎天下の自動車内など、高温となる場所に放置しないで下さい。故障や浸水の原因となります。
- ・ 落下等によりレンズに割れが生じた場合は、使用しないで下さい。そのまま使うと、割れた箇所より浸水し、水没の原因となります。

## メンテナンスについて

### 【レンズ本体】

- ・ ご使用後は、**必ずフロントマスクから取り外して下さい。**レンズ本体から接写装置を取り外した後、清浄な真水中(30℃以下)に数時間静置して塩分等を除いた後、エアガン等で**水滴を吹き飛ばし、レンズ面に水滴が残っていない事を確認した後、そのままの状態、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、乾燥させて下さい**(完全乾燥には数日掛かる可能性があります)。

### 【接写装置】

- ・ ご使用後はレンズ本体から取り外し、真水で水洗いを行い塩分等の汚れを取り除いた後、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、よく乾燥させて下さい。変形や破損の原因になる為、火や熱などに直接当てないで下さい。
- ・ お手入れの際、アルコールやベンジン、シトナーなどの有機溶剤や、防錆剤、潤滑剤、艶出し剤、洗剤(特にアルカリ性洗剤)などの油脂/化学薬品を使用しないで下さい。本製品の構成部品には、上記物質に触れると溶けたり、脆くなったりといった変化が起こるものがあります。

## 保管上の注意

- ・ **完全に乾燥させた後に、レンズキャップを取り付け**、直射日光の当たらない、風通しの良い場所で保管して下さい。樟脳やナフタリン等の薬品雰囲気下や、高湿度下、温度変化の激しい場所等での保管は、故障や浸水、レンズ表面の変性やカビの発生等の原因となりますので、お止め下さい。
- ・ お子様の手の届かない所に保管して下さい。付属品や小さな部品等を誤って飲み込む恐れがあります。万一付属品や小さな部品等を飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談下さい。

## 仕様

## イノン 水中クローズアップレンズ UCL-G55 SD 主要性能 (\*1)

名称	UCL-G55 SD
寸法	レンズ本体 : 外径 77mm、全長 25.2mm 接写装置装着時 : W121 × H 91 × D87mm[距離棒使用時] W121 × H120 × D28mm[距離棒収納時]
重量	184g (レンズ本体・陸上) 45.4g (接写装置単体・陸上) 116g (接写装置装着時・水中)
マウント規格	イノン SD マウント
実用耐水深	60m
本体材質 / 表面処理	耐蝕アルミ合金 / 硬質黒アルマイト、PC
硝材 / 表面処理	光学ガラス / 両面コーティング
光学系	2 群 3 枚
被写界深度(*2)	4.8cm～6.2cm
水中画角	約 45° (水中専用)

(\*1) 性能、価格等、予告なしに変更する場合があります。予めご了承下さい。

(\*2) 弊社で実測した“レンズ最前面からの”被写界深度です。  
水中目測距離は、表中の値÷1.33 となります。

(\*3) 本書内に記載されている全てのブランド名、商品名及び機能名は、各メーカーの商標または登録商標です。

株式会社 イノン  
〒247-0061  
神奈川県鎌倉市台 2-18-9  
Tel. 0467-48-2174  
Fax. 0467-48-2178  
E-mail [support@inon.co.jp](mailto:support@inon.co.jp)  
URL <http://www.inon.co.jp/>

2024 年 2 月